教	科	名	科	目	名	履	修	学	年	履	修	区	分	単	位	数
	理科			地学基礎			2 公務員	1			必	修			2	

目		標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を 高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探求する能力と態度 を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な 見方や考え方を養う。
教	科 書		地学基礎 (実教出版)
副	教材		新課程版 ビジュアルプラス地学基礎ノート (実教出版)
授	業形	態	講義形式やグループワーク形式で行う。
評	価規	準	<知識及び技能> ・日常生活や学習の過程で、さまざまな地学や地学現象に対する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識として身に付けている。 ・観察、実験の過程や結果を的確に記録、整理することができる。 ・日常生活や学習の過程で、さまざまな地学や地学現象を科学的に探求する技能を身に付けている。  〈思考力・判断力・表現力> ・日常生活や学習の過程で、さまざまな地学や地学現象の中に問題を見いだし、探求することができる。 ・探求する過程を通して、地学や地学現象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現することができる。 ・観察や実験結果を解析し、まとめることができる。  〈主体的に取り組む態度> ・教師や生徒の発言に関心をもっている。 ・疑問点を質問等して解決しようとしている。 ・期限を守って課題を提出することができる。
評	価 方	法	小テスト,単元テスト,授業への取り組み状況等を考慮し,総合的に判断して評価する。
学習	習上の留意	京点	まず一番に、授業を大切にしてください。次に、予習・復習を中心とした 家庭学習の計画をしっかり立ててください。さらに実力をつけるには、問題集 や Web を活用し、基礎・基本の定着を図り、授業に臨むようにしてください。 単語を暗記することも大切ですが、暗記に頼る勉強法を避け、きちんと内容を 理解するように心がけましょう。入試においては、問題文の読解力や探究活動 の結果の考察力なども必要になるので、一連の流れを理解するとともに、思考 力を養うことを常に念頭に置いて学習してください。

授業計画及び試験計画[ 地学基礎 公務員コース 2年 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 4月 5月 1月 2月 3月 内 容 球地球の構造  $\mathcal{O}$ 構 成 プレートの運動 渾 動 地震と火山 大気の構造と運動 大大気の大循環 気 海洋の構造と 海水の運動 海 洋 日本の四季の 気象と気候 宇宙の誕生 宙 太 陽 系 太陽の誕生 لح 地 球  $\mathcal{O}$ 惑星の誕生と 誕 地球の成長 生 生 地層のでき方 物  $\mathcal{O}$ 変 遷化石と地質時代の لح 区分 地 球 環 境 の古生物の変遷と 変 地球環境 化 地 日本の自然環境 球  $\mathcal{O}$ 環 地球環境の科学 境 凡例

授業計画